

2020 年度 小委員会活動成果報告

(2021 年 2 月 16 日作成)

小委員会名	民家小委員会	主 査 名：三浦 要一 就任年月：2019 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	建築歴史・意匠委員会	委員長名：西澤 泰彦
設 置 期 間	2017 年 4 月 ～ 2021 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<ul style="list-style-type: none"> ・民家研究の継承と発展 ・日本全国にわたる研究成果の総合的収集とその整理 ・研究成果の公表（民家・集落の現場と研究者の連携等） 初年度：民家・集落の保存・活用 兵庫県養父市大屋地区で重伝建の見学会 2 年度：民家・集落の保存・活用 横浜市に所在する移築民家の見学会 3 年度：民家・集落の保存・活用 弘前市仲町伝建地区の状況調査と意見交換 4 年度：民家・集落の保存・活用 徳島県祖谷山の民家と集落の見学会	
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：無	
	主査：三浦要一（高知県立大学） 幹事：大場修（京都府立大学），溝口正人（名古屋市立大学） 委員：平山育男（長岡造形大学），土本俊和（信州大学），大野敏（横浜国立大学），中村琢巳（東北工業大学），長田城治（郡山女子大学），安高尚毅（小山工業高等専門学校），渡邊美樹（足利大学），御船達雄（和歌山県教育委員会），山田由香里（長崎総合科学大学），西山和宏（奈良文化財研究所），黒坂貴裕（文化庁）	
設置 WG (WG 名：目的)	無	
2020 年度予算	170,000 円	ホームページ公開の有無：無 委員会 HP アドレス：無

項 目	自己評価
委員会開催数	1 回（2021 年 3 月 3 日に Zoom で開催予定）
刊行物（シンポジウム資料等は除く）	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー等) *能力開発支援事業委員会 承認企画	
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1. 今年度は、コロナ禍で徳島県の祖谷山における見学会が延期となり、民家・集落の現場と研究者が連携することができなかった。 2. 2020 年度の大会 [関東支部] の PD「伝建制度創設 45 年目の再考」は中止となったが、主旨説明と主題解説の担当者の発表予定であった原稿を集約し、2020 年 9 月に『伝建制度創設 45 年目の再考』を暫定として PDF 版で作成し、今年度の活動成果とした。
委員会活動の問題点・課題	1. 委員が全国各地に所在し、旅費に制限があり、年に 1～2 回程度しか委員会を開催することができないこと。